

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和4年4月1日
工事番号	22-41310-0045	工事名	河川改修事業CM業務委託（河川・交付）	着工	令和4年4月1日
入札執行年月日	令和4年3月22日	発注種別	22 土木設計	完成	令和5年3月31日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	百日川筋外		予定価格	224,502,300	
工事箇所 自	本宮市本宮地内外		最低制限価格		
至			調査基準価格		
工事概要	CM業務委託1式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
300006470 河川改修事業CM業務 建設技術研究所・復建技術コンサルタント設計共同体	福島市	大町7-25	
	(1) 204,090,000	(2)	224,499,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約理由書

1 委託概要

- (1) 委託番号 22-41310-0045
(2) 委託名 河川改修事業CM業務委託(河川・交付)
(3) 路河川名 百日川筋外
(4) 委託箇所 本宮市本宮地内外

2 随意契約の理由

本業務は、百日川筋外11河川の河川改修事業の施行にあたり、設計、用地取得、発注・施工の各段階において、設計の検討や用地取得の進行管理、工程管理、品質管理及びコスト縮減等の各種マネジメント業務を行うCM(コンストラクション・マネジメント)業務である。

本業務を実施するにあたっては、河川改修事業に関する専門的な知見はもとより、県の施策に基づいた事業遂行能力、適切な工程管理、関係機関との調整能力など多様な技術能力が求められる。

このことから、令和3年度から令和6年度までの継続業務とする「河川改修事業CM業務委託(河川・交付)公募型プロポーザル方式募集要領」に基づき募集を行い、公募型プロポーザル審査委員会において「河川改修事業CM業務 建設技術研究所・復建技術コンサルタント・新日 設計共同体」を最も適した技術提案書の提出者として選定した。

よって、本委託業務の適格者である当該設計共同体を見積書を徴する相手方とした単独見積りによる随意契約とするものである。

3 地方自治法施行令等の該当条項

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

「その性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき」

福島県財務規則施行通達第269条関係 1-(2)

「契約の内容または性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不適當であるとき」

公募型プロポーザル方式の審査時の業務番号等

委託業務番号 20-41310-0488
委託業務名 河川改修事業CM業務委託(河川・交付)
路線河川地区名 百日川筋外
委託業務箇所 本宮市本宮字柳ノ内地内外

発注種別 土木設計

委託業務番号	20-41310-0488	委託業務名	河川改修事業CM業務委託(河川・交付)	工期	令和4年3月31日限り
路線河川地区名	百日川筋外	委託業務箇所	本宮市本宮字柳ノ内地内外	委託業務の概要	CM業務 一式

開催年月日	プロポーザル審査委員会	募集要領(評価基準)	一次審査	二次審査
		令和3年1月21日	令和3年2月24日	-
	入札参加条件等審査委員会	対象業務の選定	委託者決定	
		令和3年1月19日	令和3年3月9日	

学識経験者意見聴取結果							
学識経験者の職・氏名			①募集要領(評価基準)の策定			②技術提案書の特定	
職業等	氏名	審査委員会	意見の適否	②の意見聴取	意見聴取月日	意見の適否	意見聴取月日
福島河川国道事務所 工事品質管理官	郷家康弘		意見なし	要・不要	令和3年1月22日		平成 年 月 日
福島工業高等専門学校 教授	芥川一則		意見なし	要・不要	令和3年1月22日		平成 年 月 日
				要・不要	平成 年 月 日		平成 年 月 日
				要・不要	平成 年 月 日		平成 年 月 日

参加者(技術提案書の提出者)	所在地	評価項目毎の得点					総得点	順位	備考
		企業実績	配置技術者	業務実施方針	技術提案	ヒアリング			
河川改修事業CM業務 建設技術研究所・ 復建技術コンサルタント・新日設計共同体	福島市大町7-25	10.0	18.0	18.0	24.2	※1	70.2	1	
参加者 1者									

※1 二次審査については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、ヒアリングを実施せず、一次審査結果により委託候補者を決定した。

※ プロポーザル審査委員会に学識経験者を含めた場合、「審査委員会」の欄に○を付ける。この場合、個別の意見聴取は省略できる。
 学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して名簿等を添付すること。
 ※ 評価項目毎の得点における業務実施方針、技術提案及びヒアリングについては、審査委員の平均値を採用する。